

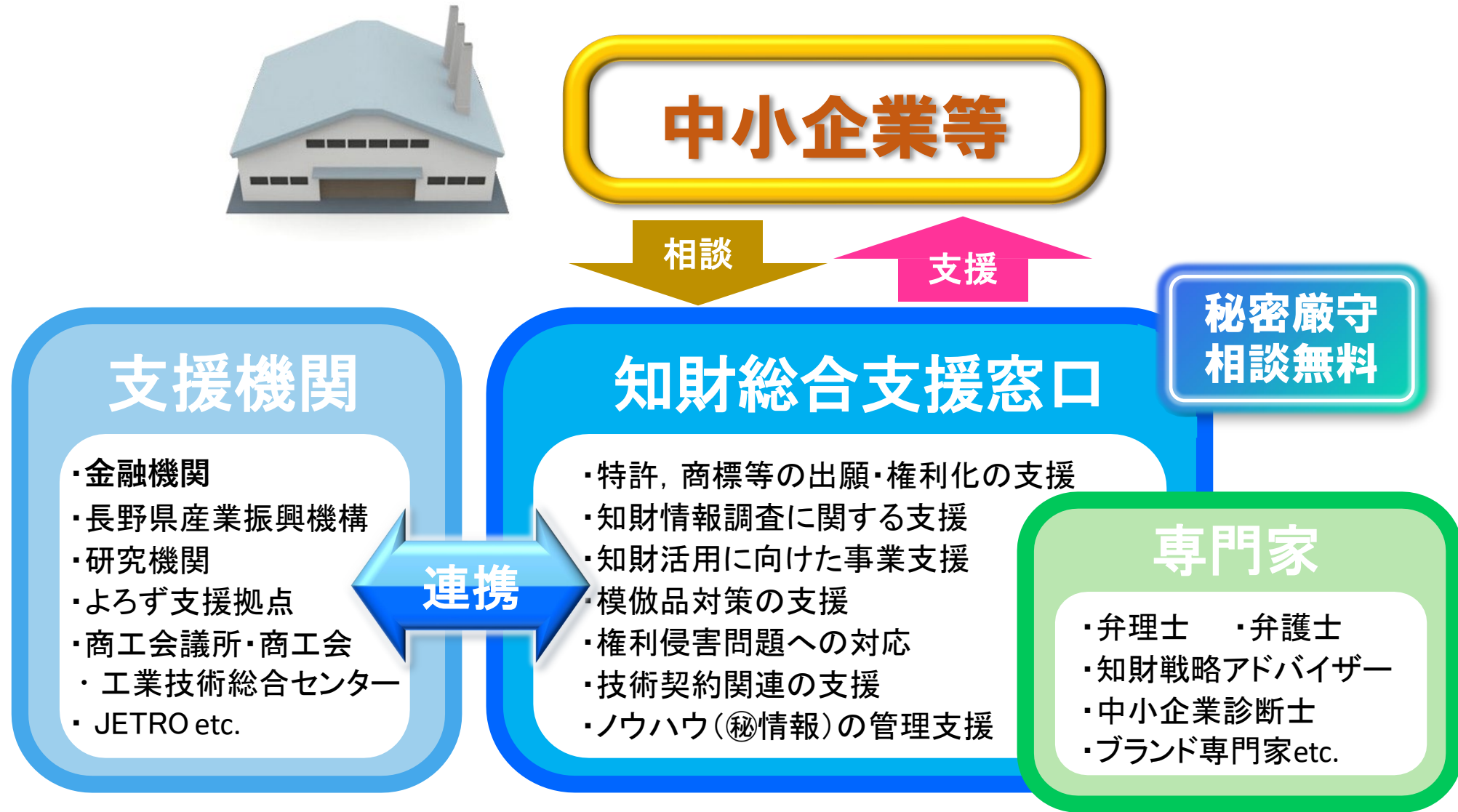
INPIT長野県知財総合支援窓口の 活動と実績

2026年1月21日

INPIT長野県知財総合支援窓口
支援担当者 久保 順一

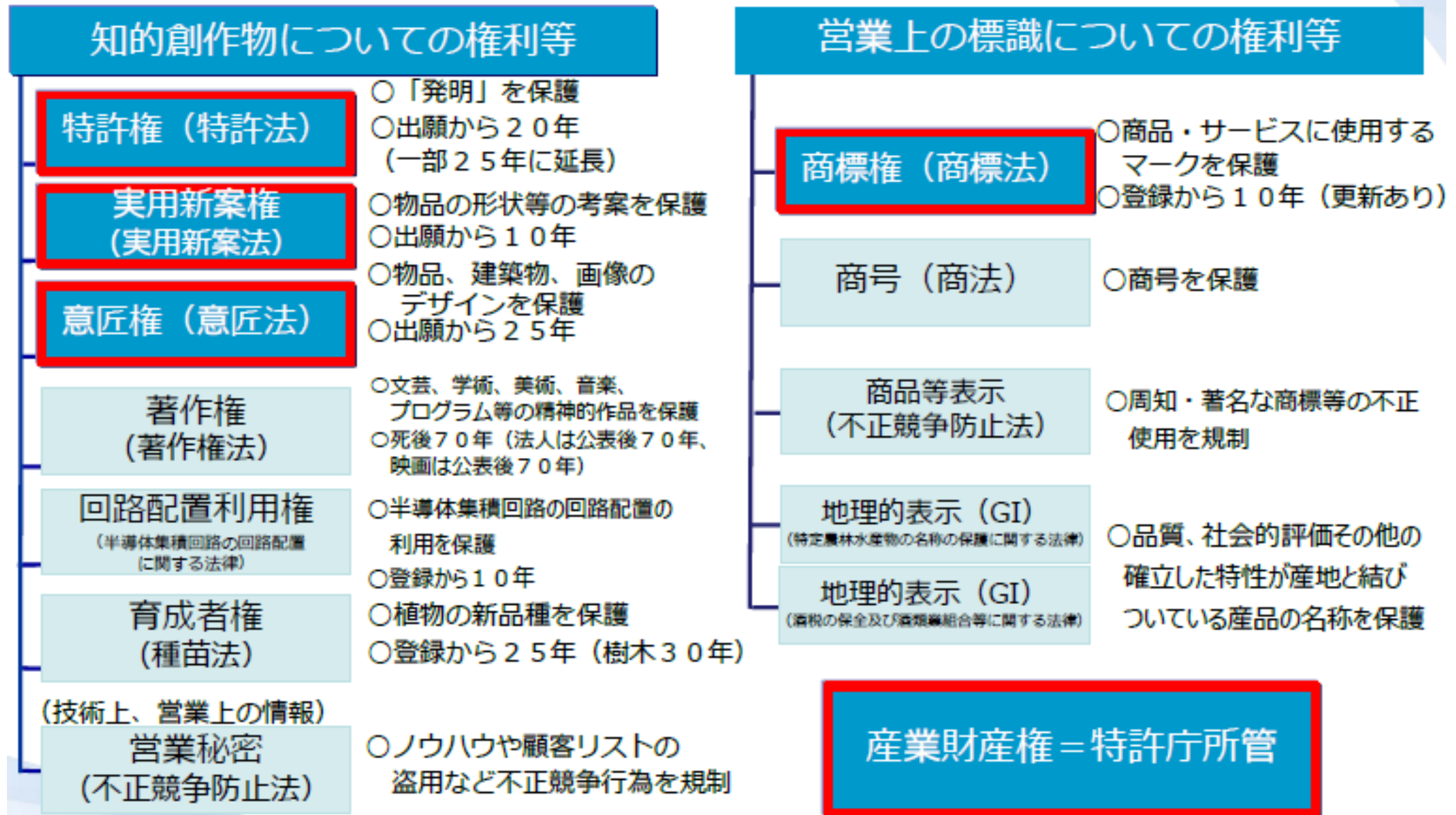


7. 知財総合支援窓口の役割: 全国47都道府県にあり



中小企業や教育機関等が抱える様々な経営課題について、
「知的財産」の側面から解決を図り、企業の成長に寄与する。

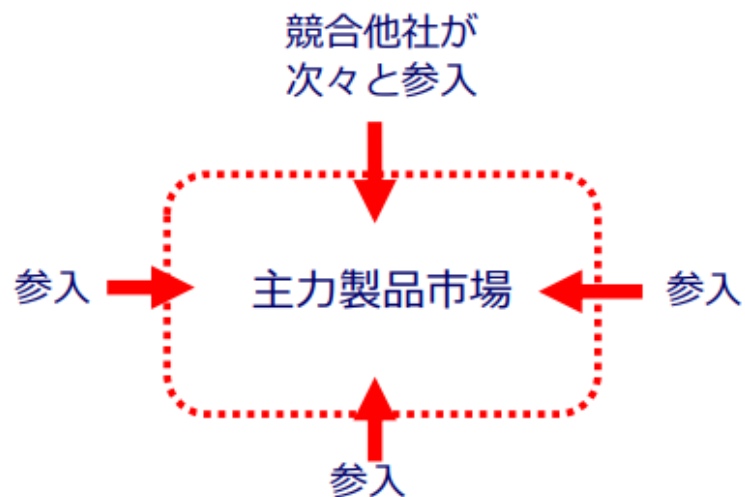
1. 知的財産権の種類



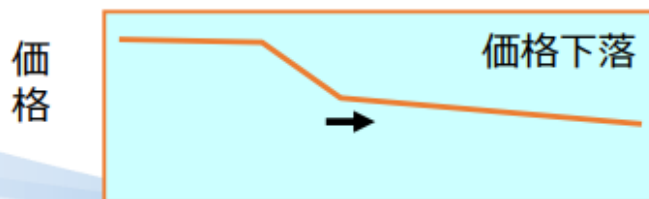
2. 知的財産の効果

知的財産権がなぜ必要なのか？

知的財産が無防備の場合

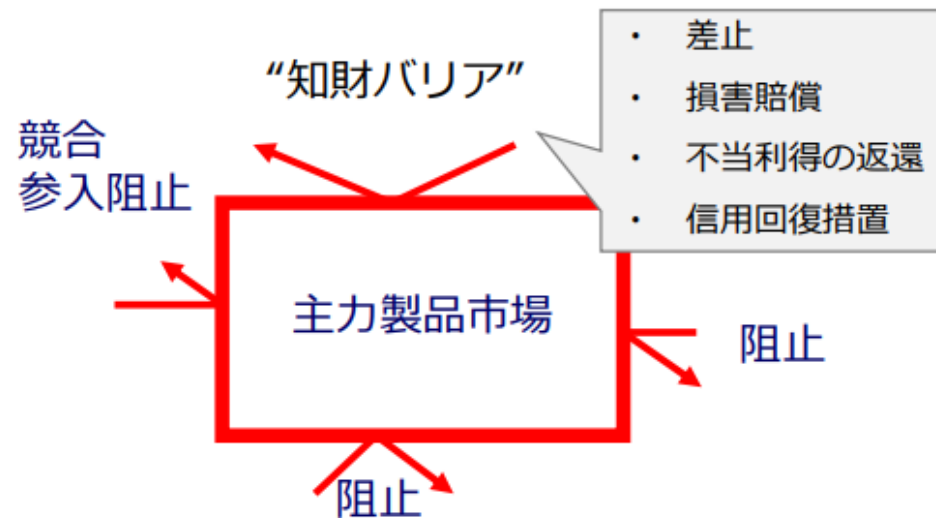


◆ 価格競争を誘発
(魅力的な商品ほど「まね」が頻発)

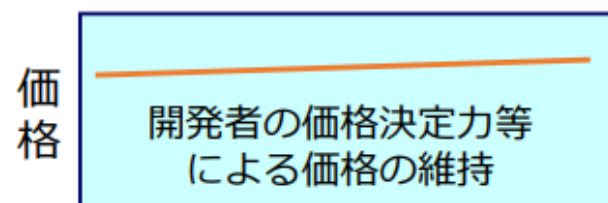


特許庁

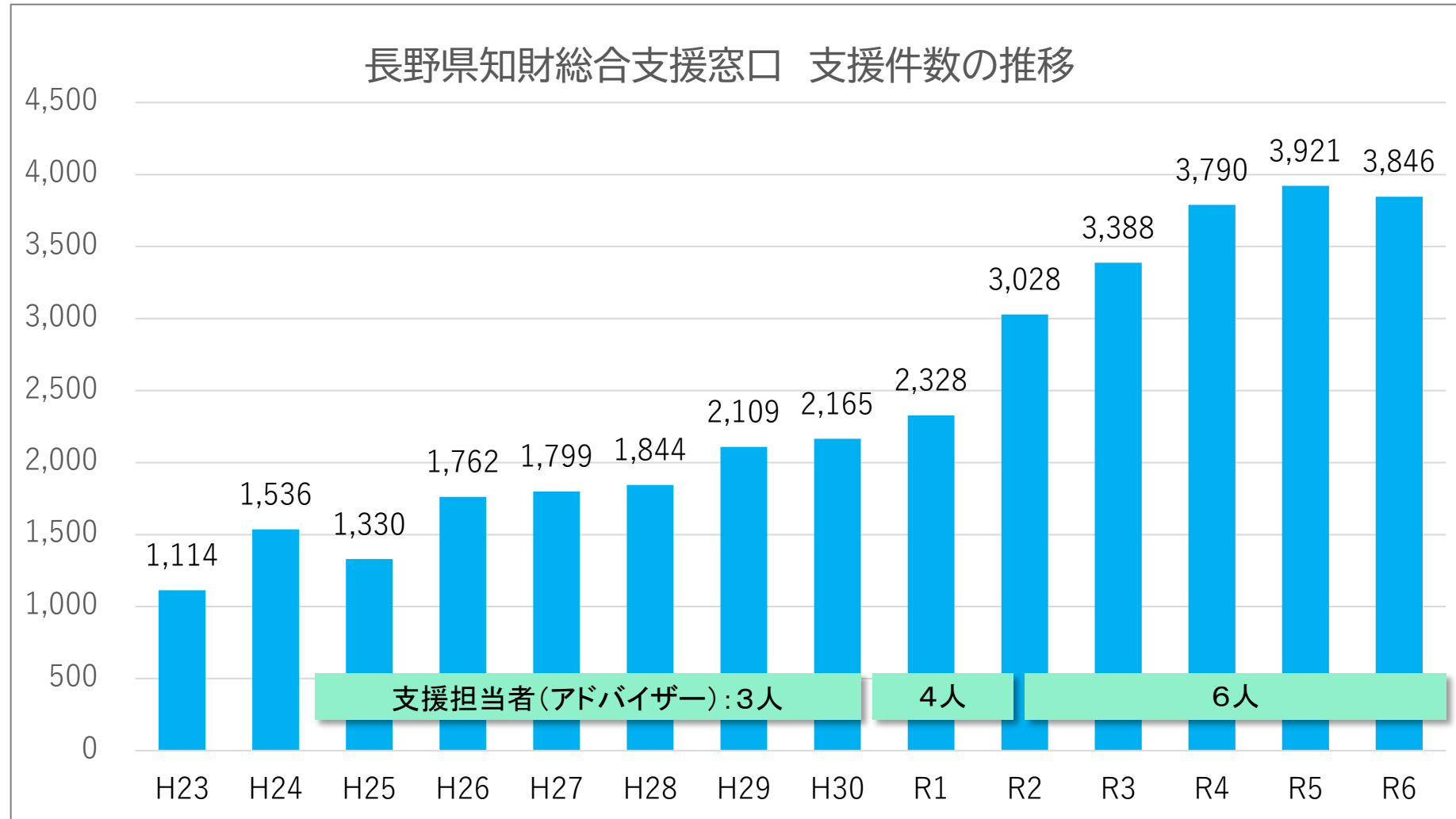
知的財産が
防衛・管理されている場合



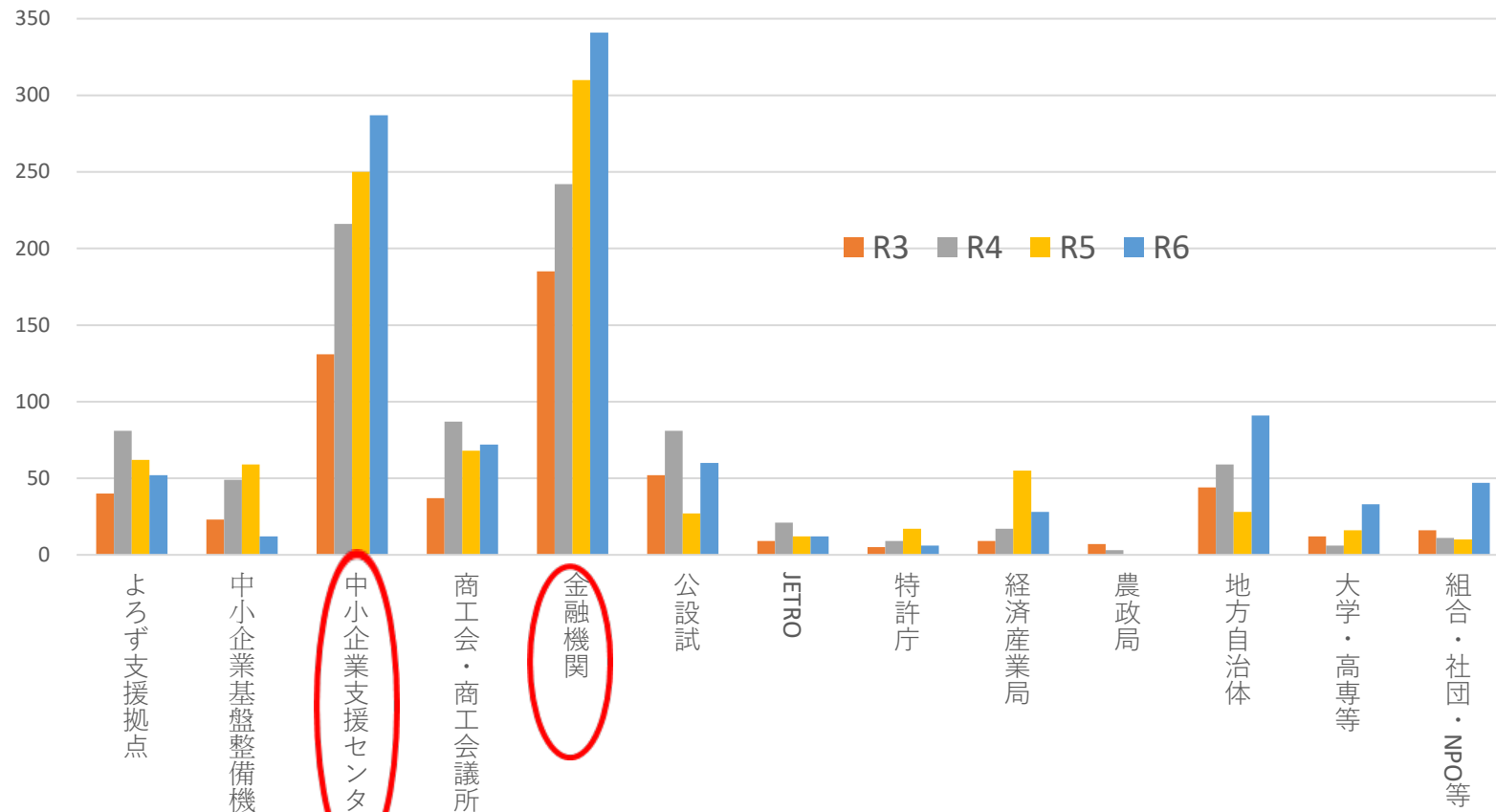
◆ 市場の優位性を確保
(知的財産権の防御で「まね」を許さない)



長野県の支援件数(全体)



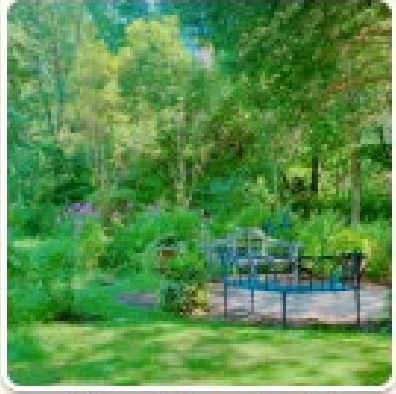
INPIT長野県知財総合支援窓口 機関別連携件数の推移



長野県産業振興機構ほか

	R 3	R 4	R 5	R 6
連携件数 総数	610	942	1,053	1,053
支援件数 (非連携を含む)	3,388	3,790	3,921	3,846

連携支援事例（バラクライングレッシュガーデン、HPより引用）



ガーデンの様子



年間イベントスケジュール



ガーデニングスクール



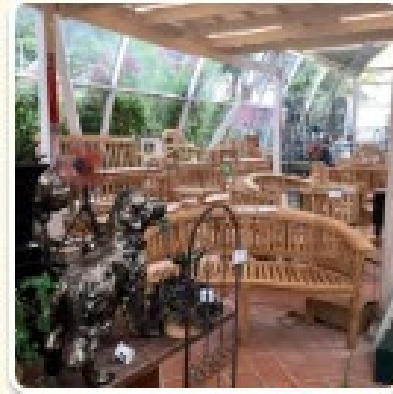
ツアー



カフェレストラン



フードコート



ガーデンセンター&造園



バラ色の暮らしブティック

知財から見たバラクラのお宝＝対象となる知財権

業務内容	対象となる商品・役務(例)	対象知財
ガーデン	庭園樹の植樹、庭園又は花壇の手入れ、庭園の供覧、木、花	ブランド(商標) ⇒・エリザベス女王、英国王立園芸協会 ・植物の新品種⇒種苗法
イベント開催	興行の企画・運営又は開催	商標
ガーデニングスクール	技芸又は知識の教授、セミナーの企画・運営又は開催	商標
ツアー	企画旅行の実施	商標
カフェレストラン	飲食物の提供、シチュー	特許、商標
フードコート	飲食料品の小売、菓子	特許、商標
ガーデンセンター	花及び木の小売、植木鉢	商標
ブティック	被服の小売、被服	意匠、商標

知財支援内容概要

庭園の供覧:

⇒・商標取得・管理 = 弁理士

婦人服の製造・販売:

⇒・商標 = 弁理士

・海外デザイナー契約、海外製造先契約
= 海外担当弁護士

・模倣防止・先使用権 = 著作権確保・公証日付 = 国内担当弁護士

飲食物の提供:

⇒・ノウハウ管理(外部対象、社内対象) = 国内担当弁護士

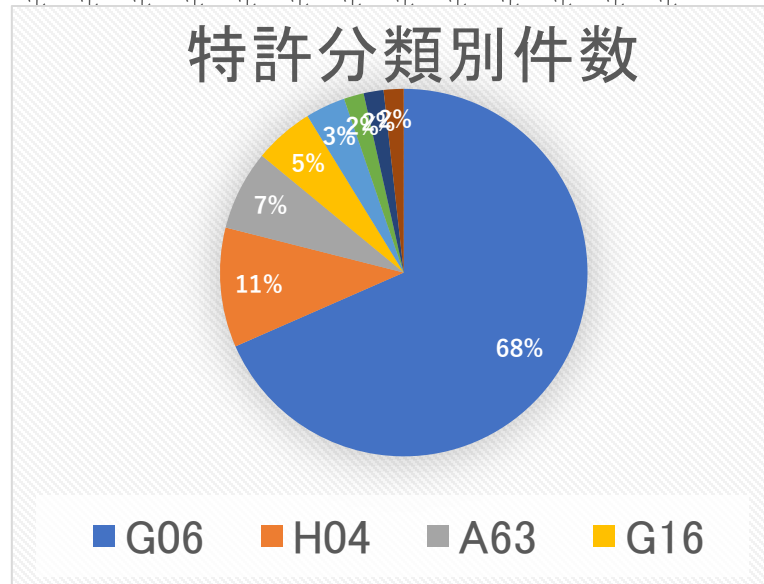
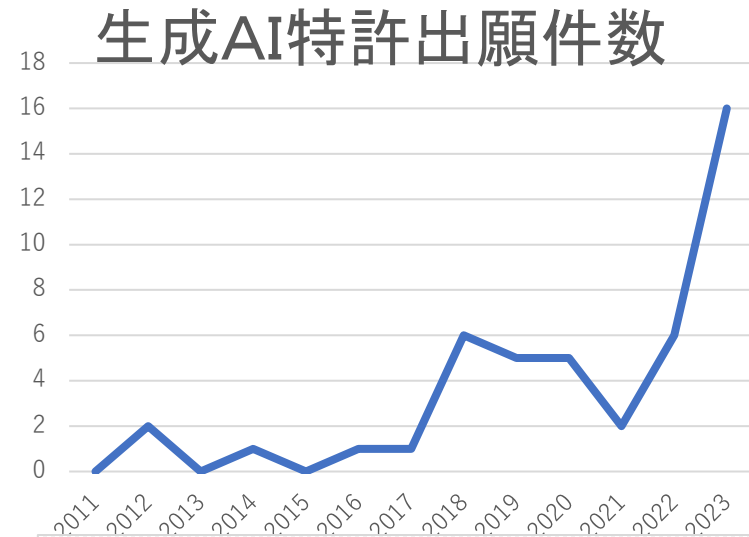
種苗品種登録:

⇒更なる研究が必要 (= 農業試験場)

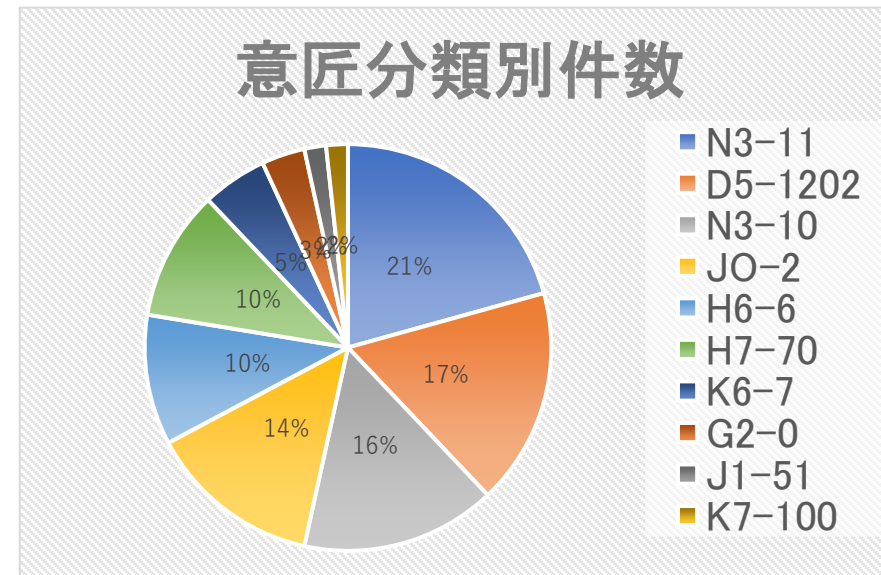


切り口発掘や対応主体・窓口は長野県信用組合

話題: 生成AIと知財



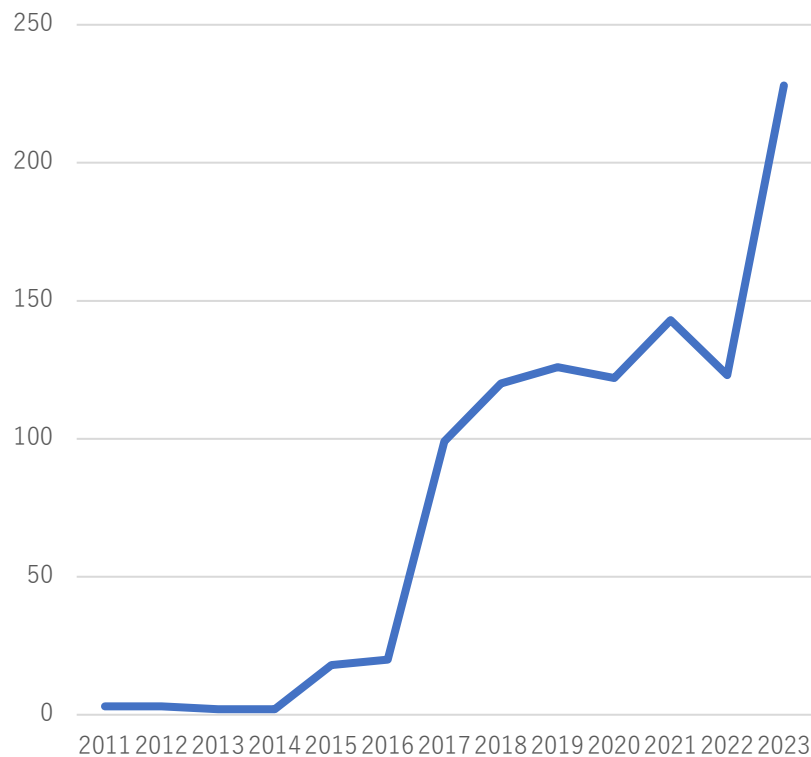
G06:「計算または計数」



N3:「画像デザイン」 D5:厨房設備

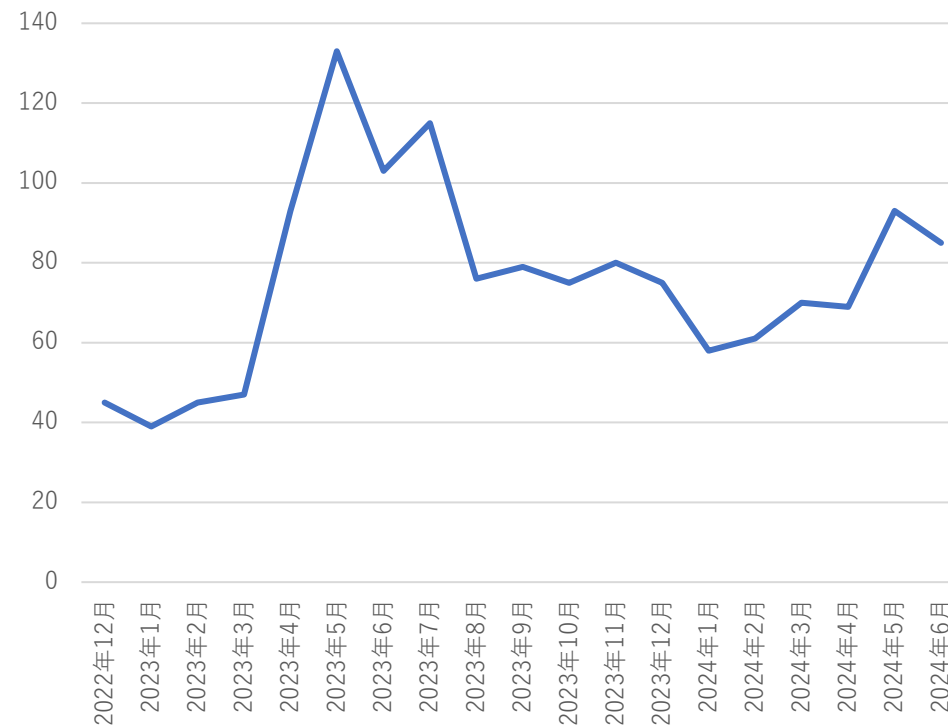
話題：生成AI知財件数の推移

AI商標出願件数



「GPT」、「CHAT GPT」 はオープンエイアイ社の登録商標

新聞記事数(信濃毎日新聞): 生成AI又は人工知能



2023.5広島サミットにて広島AIプロセスを立ち上げ

生成AIの状況(まとめ)

- ・生成AIは、技術や文化の発展に効果的かつ重要な手段。
- ・しかし、生成AIが著作権侵害の危険性を含んでいることは明らか。
- ・文化庁で、生成AIの利用を促進する目的で、著作権法を一部緩和している(AI学習段階での活用推進)。

しかし、実際の成果物が似ていた場合には問題の発生が危惧。

- ・現状、音楽生成AIでの訴訟が提起されているが、判決に至ったものや、その他の提訴は見当たらない。
- ・対応方法は確定されておらず、予め生成AIに類似データを使用させなかったり、
- ・似ている場合には、著作権者に許諾を得ること等が必要。

具体的な対応方法は今後の検討の見込み(動向注意)。

最近の話題：熊の出没

図1 熊による人身被害発生件数

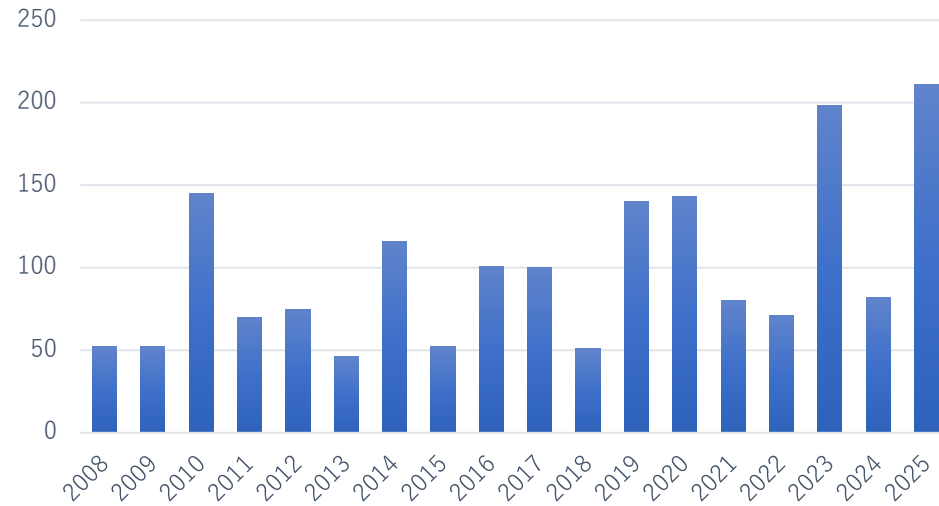


図2 熊に関する特許出願件数

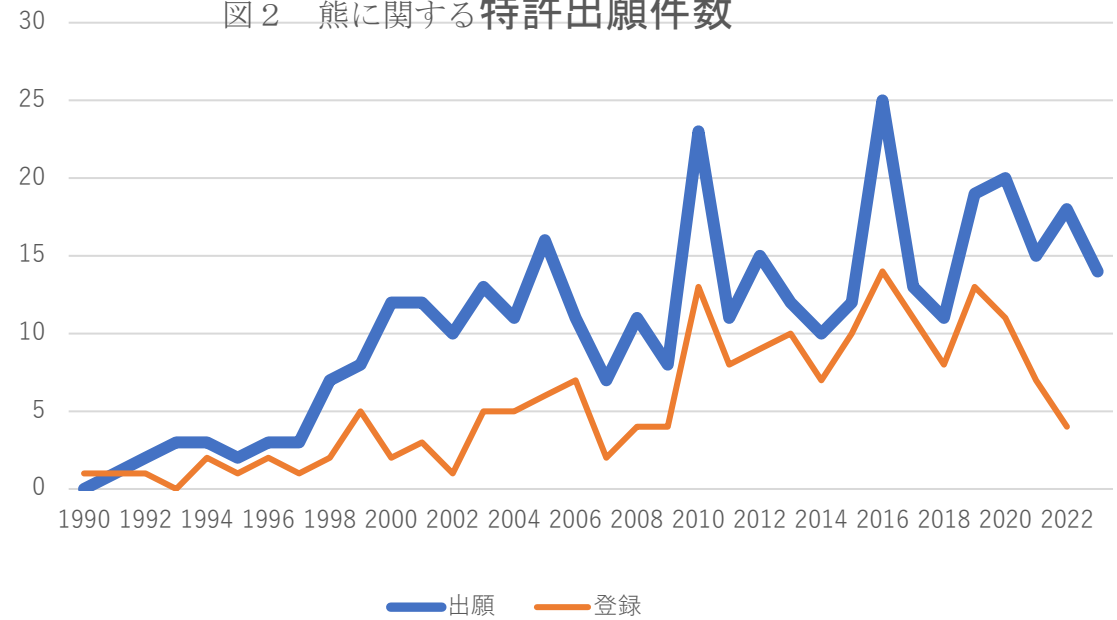
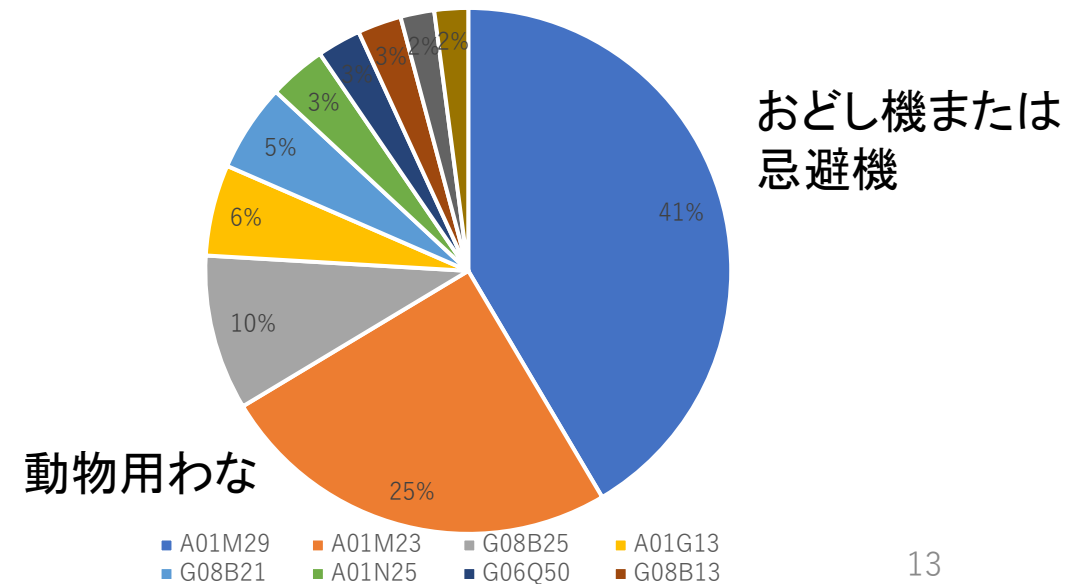


図3 技術分類件数（全出願）



INPIT長野県知財総合支援窓口のご案内

長野県工業技術総合センター3階

INPIT 長野県知財総合支援 窓口のご案内

知的財産権の課題・悩み・疑問を
お気軽にご相談ください。

ご相談は **秘密厳守** **無料** です！



(開設時間午前8:30～午後5:15、土日・祝祭日・年末年始を除く)

特許権、
実用新案権
新しい技術

商標権
商品やサービスの
名称やマーク

著作権
文章や写真等

意匠権
デザイン

営業秘密
ノウハウや営業上の
秘密

長野窓口

(一般社団法人 長野県発明協会内)

TEL 026-228-5559 FAX 026-228-2958

全国共通ナビダイヤル 0570-082-100

<http://www.n-hatsumei.jp>

〒380-0928 長野県長野市若里1-18-1 長野県工業技術総合センター3階

岡谷窓口

TEL/FAX 0266-23-4170



久保； 080-6998-5559

1. 産業財産権の種類



知的財産の効果

メリット1

他との違いが「見える化」される

- ・知的財産権を取得することで、自社の技術や商品の特徴が「見える化」され、他社との違いが明確になる

メリット2

社員の「レベルアップ」を推進できる

- ・従業員のモチベーションアップや、社内の創意工夫の促進に役立つ
- ・ノウハウなどの強みの共有で、社員のスキルが向上する

メリット3

競合する企業との「競争で優位」に立てる

- ・模倣品の開発の阻止に役立つ
- ・新たな競合者の参入防止に役立つ

メリット4

取引先との「交渉力」を強化できる

- ・技術力のある、信頼性の高い企業であることを取引先に示すことができる
- ・大手との交渉で「当社にしかできない理由」を示すことができる

メリット5

顧客にオリジナリティーを「伝える」ことができる

- ・自社がもつ独自性（オリジナリティ）をPRすることができる
- ・知的財産権をもつことで「本物感」や「安心感」を与えることができる

メリット6

パートナーとの「関係づくり」に生かせる

- ・知的財産権をライセンスすることで自社の技術や商品を他社に「使ってもらう」ことができる
- ・パートナーとなる相手方にも「当社と組む理由」を示すことができる

自社技術の強みが見える化

社内の活性化
職員のやる気アップ

競合に対する競争力の強化

自社ブランドの構築

技術力等のPR

連携・パートナー企業との関係作り

市場情報、技術情報として
活用